

# 君たちに届け



# トトログループ

もくじ  
目次

|                        |    |
|------------------------|----|
| メンバーの紹介                | 3  |
| トトログループのレポート           |    |
| • 「空手と私」 ジョヴァンニ・バルドヴィン | 5  |
| • 「私の猫と私」 アイシャ・ファビアノ   | 12 |
| • 「描くことと私」 エリザ・ロダ      | 27 |
| • 「指輪物語と私」 ジネヴラ・タント    | 40 |

## メンバーの紹介 しょうかい



こんにちは、ジュリアと申します。トトログループのチューターです。  
ヴェネツィア・カ・フォスカリ大学大学院の2年生で、日本語を勉強しています。  
ジェノヴァから来ましたが、今はヴェネツィアに住んでいます。  
私の興味は言語学習と空想世界です。一番好きなことは旅行するのです。  
修士論文を書くためにこのワークショップに参加したが、素晴らしい経験になりました。



初めまして。ジョヴァンニです。19歳です。トトログループのメンバーです。ヴェネツィア・カ・フォスカリ大学の一年生で、日本語を勉強しています。  
ピエヴェ・チ・カドレから来ますが、今はパドヴァに住んでいます。私は空手が大好きです。日本語の勉強と日本の文化も大好きです。このワークショップで日本語の勉強を強化しました。だからアクチオン・ゼロは楽しくてとても大切でした。



私はアイシャともうします、はじめまして！ヴェネツィアの美術学校で18歳の学生です。私はいつも日本に魅了されており、数年前、将来に日本語を勉強しようと思いました。今年は、私が参加できるこのコースを発見しました。私は0のアクション・グループで行った方法と非常に満足している、私は最終的に日本について学ぶ機会があったし、今、この語を勉強する方が判定されます。



はじめまして、ロダ・エリーザです。19歳です。イタリア人です。トトログループのメンバーです。  
ヴェネツィア・カ・フォスカリ大学大学一年生です。五か月日本語を勉強します。  
ボローニャ から来ましたが、勉強のためにヴェネツィアに住んでいます。  
私の趣味は絵の描くことです。  
日本語をもっと勉強するためにこのワークショップに参加しました。この経験は楽しくて大切なことでした。



はじめまして、タント・ジネヴラです。20歳です。イタリア人です。トトログループのメンバーです。  
ヴェネツィア・カ・フォスカリ大学大学一年生です。ヴェローナ から来ましたが、今はヴェネツィアに住んでいます。  
私の趣味はゆびわものがたりです。  
新しい友達と知り合うためにこのワークショップに参加しました。楽しい経験になりました。

からて わたし  
空手と私

ジョヴァンニ・バルドヴィン

どうき  
[テーマの動機]

わたし なまえ わたし からて わたし わたし  
私の名前はジョヴァンニです。私のテーマは空手と私です。私は  
からてか わたし しょうとうかんりゅうからて しょだん  
空手家です。私は松濤館流空手の初段です。

わたし からて だいす からて ふか しんり わたし しちねんまえ からて  
私は空手が大好きで。空手は深い心理だからです。私は七年前空手を  
おこな はじ きほん まな ごかた く て  
行いました。初めに基本を学びました。その後型と組み手もしました。

わたし かた この なぜ じゅつ くみあわ おお わたし じゅつ  
私は型を好みます何故なら術の組合せが多くあるので、私は術の  
くみあわ だいす  
組合せ大好きです。

さいしょ からて しゅみ あと からて わたし からて  
最初は空手は趣味でした。後で空手は私のことになりました。空手をした  
おちつ からて きょうふ こくふく ちから あた  
ら落ち着きます。だから空手は恐怖を克服する力を与えます。

わたし からて たいせつ からて わたし み ため べんり  
私にとって空手は大切です。空手は私を見いだす為にととても便利です。

さいしょ わたし つよき まちが きぐ あた  
最初は私は強気ではありませんでした、間違えることの危惧を与えまし  
からて なや こくふく わたし たす  
た。でも空手が悩みを克服して私を助けてました。

いま じかん あた からて からて なつ  
今は時間を与えません。そして空手をしません。空手を懐かしますが、  
からて おし わたし わたし たす  
空手の教えは私のことです、いつも私を助けます。

しょうとうかんりゅうからて  
松濤館流空手 : Karate in stile

Shotōkan

しょだん  
初段 : Cintura nera primo dan

ふか  
深い : Profondo

しんり  
心理 : Mentalità

しちねんまえ  
七年前 : Sette anni fa

おこな  
行います : Ho iniziato

さいしょ  
最初は : All' inizio

しゅみ  
趣味 : Passatempo

きほん  
基本 : Tecniche fondamentali

ご  
その後 : In seguito

じゅつ  
術 : Tecniche

かた  
型 : Combinazioni di tecniche

く て  
組み手 : Combattimenti

くみあわ  
組合せ : Combinazioni

あるので : Perché

からて  
空手をしたる : Quando pratico il  
Karate

なりました : E' diventato

わたし  
私のこと : Qualcosa di mio

おちつ  
落ち着きます: Mi calmo

だから: Perché

きょうふ  
恐怖: Preoccupazioni

こくふく  
克服します: Superare

ちから  
力: Forza

あた  
与えます: Dà

たいせつ  
大切: Importante

み ため  
見いだす為に: Scoprire di piú

べんり  
便利: Utile

つよき  
強気: Sicuro di me

ちが  
違える: Sbagliare

きぐ  
危惧: Paura

あた  
与えました: Avevo

なや  
悩み: Problemi

たす  
助けました: Aiutare (Passato)

じかん  
時間: Tempo

しません: Avere (forma  
negativa)

なつ  
懐かします: Mi manca

おし  
教え: Insegnamento

いつも: Sempre

## たいわ [対話]

### わたし ラウラさんと私のインタビュー

11月4日

#### からて わたし かんけい 1) 空手と私の関係ラウラさんにとって

わたし  
私: ラウラさん、あなたにとって空手と私の関係は何ですか。

ラウラ: ジョヴァンニさんにとって空手は単なるスポーツではありません。空手はジョヴァンニさんの暮らしぶりです。空手をするがあなたの人格を改善するための方法はでした。中学校で恥ずかしがり屋でした、今はあなたはきよしんへいきです。

からて にほんご べんきょう わたし お  
私: そして空手は日本語を勉強するために私を押すことができますか。

ラウラ：はい。それはジョヴァンニさんのせんたく選択でした。あなたは にほん日本のことをもっと知りたしいとおも思あたりました。あなたの あたら どうき新しい動機は にほんご日本語を べんきょう勉強 みちびするためにあなたを みちび導きました。

かんが ごと  
[考 え 事]

この さいしょ最初の部分で ぶぶん空手と わたし私 の かんけい関係について かくにん確認して とくいました。特に、わたし私は にほん日本 と からて空手 と わたし私 の かんけい関係を ふか深めたい にほんご日本語を べんきょう勉強して しいた たいせつ知っていました。これは わたしとても わたし大切です。私は みち私の どうき道の動機を りかい理解するために かんり管理 しました。

たん  
単なる：Semplicemente

く  
暮らしぶり：Stile di vita

じんかく  
人格：Carattere

かいぜん  
改善する：Migliorare

ほうほう  
方法：Modo

は や  
恥ずかしがり屋：Timido

きょしんへいき：Persona dalla mente aperta

べんきょう  
勉強する：Studiare

お  
押す：Spingere

せんたく  
選択：Scelta

し  
知りたい：Sapere

おも  
思う：Desiderare

あた あら  
新しい：Nuovo

どうき  
動機：Motivazione

みちび  
導く：Guidare

わたし じしん ほんとう からて き  
2) 私 の自信は本当に空手から来ていますか。

ラウラ：はい。空手はあなたの からて自製の じせい規律 きりつおし教えてくれました。学校 がっこう に てきょう適用 たとされて まちがいました。例えば、あなたの まちがために はいぼく間違 はいぼくった ほうほうテスト ほうほうは かいぜん敗北 ほうほうで ほうほうはない ほうほうだけ ほうほうでした。これは、かいぜん改善 ほうほうするための ほうほう方法 ほうほうでした。

いま わたし ほか ひと かんけい  
私：今は私 と他の人の かんけい関係 かんけいどう かんけいですか。

ラウラ：あなたにはやるき気があります。ジョヴァンニさんはたし確かに ほかある他の人とひと関係しています。恥はずかしがり屋でした。そして からて空手はジョヴァンニさんにおお多くこうけん貢献してきました。

私：そうです。今 いまわたし私は だいがくせいかつ大学生生活に てきおう適応しました。すごいですよ。

### かんが ごと [考 え 事]

この第二部で だいにぶ私は わたし空手で わたし私が かいぜん改善していることに き気づき、私は ほか他に開いていました。特に、今 いまわたし私は じぶんじしん自分自信と他の人ほかに ひと自信もを持っています。

じせい  
自制：Autocontrollo

きりつ  
規律：Disciplina

おし  
教えてくれました：Insegnare  
(forma passata)

てきよう  
適用されてきました：Applicare  
(forma passata)

たと  
例えば：Per esempio

まちが  
間違った：Sbagliato

はいぼく  
敗北：Sconfitta

かいぜん  
改善する：Migliorare

ほうほう  
方法：Modo

ほか ひと  
他の人：Altre persone

き  
やる気：Forza di volontà

たし  
確か：Certamente

は や  
恥ずかしがり屋：Timido

おお  
多く（おおく）：Molto

こうけん  
貢献してきました：Contribuire  
(forma passata)

てきおう  
適応しました：Adattarsi (forma passata)

3) いま今は からて空手の れんしゅう練習をすることなく。 わたし私は わたし私の じしん自信を保つことが でき出来ますか。

私： わたし私にとって からて空手は しゅんかんてき瞬間的なものではありませんでしたね。

ラウラ： からて空手はあなたの いちぶ一部であります。あなたの く暮らしぶりですね。

私：そうですよ。空手を懐かしますまでも いつも 私 を助けます。

ラウラ：はい。今ジョヴァンニさんは人生の課題を満たすことができます。それが実際の生活の中で挑戦があります。多くは黒帯になって克服してました。でもあなたの自信は友達を忘れて作られていませんでした。

私：空手は私 を助け毛ました。また空手は私 に謙虚も教えました。これは大切です。

### かんが ごと [ 考 え 事 ]

後半に私 は友達の重要性を理解します。空手の練習で、私は私の仲間の勧めのおかげで改善してました。友達なしで私は自信を買ったことはなかっただろう。

瞬間的なもの：Una cosa momentanea

あなたの一部：Una parte di te

暮らしぶり：Stile di vita

懐かします：Mi manca

助けます：Mi aiuta

人生：Vita

課題を満たすことができます：  
Puoi affrontare le sfide

実際の生活の 中で：Nella vita reale

それが：Infatti

挑戦：Sfide

黒帯：Cintura nera

克服しています：Superare delle difficoltà

忘れて作られていませんでした：

Non ha fatto dimenticare

謙虚：Umiltà

4) ラウラさんにも私 のような自信をありますか。

ラウラ：はい、あります。ジョヴァンニさんのように私 は改善するために私 を助けている経験をしました。これはバレーボール です。長年にバ

レーボールをしました。チームのキャプテンにも なってきました。私わたしに  
バレーボールはととても大切たいせつです。その実じつ私わたしは他の人ほかひとと関連かんれんづけるために  
を学まなびました。

私わたし：そうですか。ラウラさんの自信じしんはバレーボールから来きています。

ラウラ：はい。バレーボールいつも私わたしを助たすけます。あなたのためあなたのために空手からての  
ような。

### かんが ごと [ 考 え 事 ]

この部分ぶぶんで私わたしは情熱じょうねつの重要じゅうようせい性を理解りかいしました。空手からては私わたしを改善かいぜんし  
ていました。バレーボールはラウラさんかいぜんを改善かいぜんしました。これはととても  
大切たいせつです。情熱じょうねつは問題もんだいに対処たいしょするのに役立やくだち。

ような : Simile

かいぜん

改善する : Migliorare

けいけん

経験 : Esperienza

ながねん

長年 : Per molti anni

じつ

その実 : Infatti

かんれん

関連づける : Essere in contatto

たす

助けます : Salvare

じょうねつ

情熱 : Passione

りかい

理解します : Capire

もんだい

問題 : Problema

たいしょ

対処する : Affrontare

やくだち : Essere utile

けつろん

### [ 結 論 ]

このテーマの中なかにキーワードが三つあります。自信じしんと改善かいぜんすると仲間なかまで  
す。この語ごはととても大切たいせつです。自信じしんは困難こんなんに直ちやく面めんすることが出来できま  
す。改善かいぜんするよりは私わたしの自信じしんに生まれうました。仲間なかまはでも改善かいぜんするのた  
めわたしに、いつも私わたしを助たすけました。だからこのキーワードは私わたしにとつて非常ひじょう  
に深い意味ふか いみを持もっています。テーマのせんとつに空手からての練習れんしゅうを話しはなしまし  
た。対話たいわでその枢要すうようを深ふかめました。それから仲間なかまの枢要すうようを分わかりました。  
対話たいわはととても大切たいせつで便利べんりでした。今は、私わたしの新しいあたら部分ぶぶんを知しって  
います。

こんなん  
困難： Difficoltà  
ちよくめん  
直面する： Affrontare  
ひじょう  
非常に： Estremamente

すうよう  
枢要： Importanza  
ふか  
深める： Approfondire  
う  
生まれる： Nascere

## 【おわりに】

この対話で私は自分の価値観を深めました。テーマの動機に空手は自分の自信を改善していると述べました。ラウラさんは私に確認を与えました。特に空手が私の情熱を強化することに気づきました。例えば、空手の起源を知りたいので。そして空手は日本語を勉強するために私を刺激します。ラウラさんのバレーの経験を聞いて、友達と空手の仲間も私を助けていることに気づきました。一緒に私たちは生長の経路をしました。だから私たちは課題に対処することをまなびました。このテーマの動機とこの対話はとても便利でした。それが今私は自分で空手と私の関係もっとよく知っています。

ふか  
深めます： Approfondire  
きょうか  
強化する： Rinforzare  
き  
気づきます： Rendere consapevole  
きげん  
起源： Origine  
いっしょ  
一緒に： Insieme  
せいちょう  
生長： Crescita  
けいろ  
経路： Percorso  
かだい  
課題： Problema  
たいしよ  
対処すること： Affrontare

## 「私の猫と私」

アイシャ・ファビノ

### 「動機文」

動物が悪を知りませんのでわたしは動物が好きです。私は猫が二匹います。レオもレイもおおき男の猫です。両方とも虎猫で黄色の目を持っていますでもレオはレイと違って白いを持っています。いっぴきのねこは八ねんまえからいます、みちにみつけました。レイは一ねんまえともだちからもらいました。おたがいにねこたちはあそびますしかしときどきだだをこねます。わたしはいぬもだい好きですがもう私は2匹の猫と小さな家を持っていますだから私の兄の犬のシッターを行います。わたしはとらが好きですがでもわたしのいちばん好きなどうぶつはきつねです。うさぎもだい好き。私と私の猫がどうぶつのべつものするいなものにとってもしはわせなこうてんみつけました。わたしたちがはなしかたがちがってもをたがいにりかいます。にんげんとにんげんのゆうじょうとちがってもにんげんとどうぶつのゆうようもじゅよなことです。そのために'私のねこと私'とゆタイトルをえらびました。私達人間と動物のゆうじょうが人間と自然のはしだと思っています。動物は私達人間の本當のことを見て仲間の動物だと思って、私たちもこのように動物が仲間だと思ふのが正しいことだと思ひます。動物の友情が向上します。(動物と人間との)友情は、私たちのために優れていると幸せな生活のために必要です。私は私の猫に持っているの友情は授受の関係です。私の猫は困難な時代に私を助けて、そして彼らの存在は多くの言葉よりもはるかに価値があります。あなたが得る何をすべきか(彼らはかわいい私に大きな愛情と私を写ると再生します)。私の猫は私がお互いの会社の深い関係を確立している彼らと娯楽で、ではありません。私は、人々はそれが彼らのために良いだろう理解している場合、時には人々は多くの動物の友情、代わりに考慮してないので、動物のさ

えが重要である私の猫と私の友情について話をすることにしました。  
私と私の猫はこの一例です。

悪(あく=male)

おおき(grandi)

おとこ(maschi )

りいうほう(entrambi )

虎猫(とらねこ=gatti tigrati)

黄色(きいろ=gialli)

違つて(ちがって=si differenzia)

しろいあし(=piedi/zampe bianche)

もって(=possiede/ha)

いっぴき(uno)

ねんまえ(anni fa)

から(da)

みち(strada)

みつけました(trovato)

ともだち(amica)

らいました(ricevuto)

おたがいに(l'uno con l'altro)

あそびます(giocano)

ときどい(qualche volta)

だだを(dispetti)

こねます(fanno)

犬(いぬ)cane

家(いえ=casa)

兄(あに=fratello maggiore)

シッター(sitter)

行います(おこないます=prendersi cura)

しるい(specie)  
しはわせな (felice)  
こうてん(punto di incontro)  
おたがいに りかい(capirsi)  
ゆうじょう (amicizia)  
そのために(per questo)  
えらびました(ho scelto)  
のこと(in questo modo)  
私達(たあち= noi)  
人間(にんげん umani)  
本当(ほんと=verità)  
見て(みて vedere)  
仲間(nakama=compagno)  
だと思って(credo che)  
正しい(giusto, tadashi)  
友情(amicizia)  
向上し(miglioramento)  
ヒトおよび(esseri uman)  
「ムード(animo)  
に適し(adatto)  
幸せ(felicità)  
生活(vita)  
必要(necessario)  
困難(difficili)  
時代(momenti)  
助けて(aiuto)  
彼ら(loro)  
受信(affetto/accettazione)  
関係(relazione)  
存在(presenza)

多くの言葉 (molte parole)  
よりもはるか (molto di più)  
価値 (valore)  
のこと (in questo modo)  
我々 (noi)  
彼 (loro)  
そんなに (tanto)  
愛 amore  
プレー (gioco)  
抱きしめる (coccole)  
受信 (ricevuto)  
深い (profondo)  
関係 (relazione)  
確立 (creato)  
娯楽 (intrattenimento)  
人々 (se le persone)  
良い (bene)  
理解 (comprensione)  
場合 (se)  
時 (quando)  
考慮 (considerazione)  
重要 (importante)  
話 (articolo/racconto)  
この (questo)  
一例 (esempio)

このインタビューでは、私は私のいとこローラと話をします。

私はよくし、意識的に私の猫の両方を知っているので、ローラと私のテーマに対話を持つことを選びました。彼もが、点の動物を愛していません。私は彼女と一緒にこのような対話を持っていなかったと私は彼がどう思うか知って興味深いものになるだろうと思った、と彼のアイデアは私からとの比較から異なっていた場合は自分のために、彼女のためにいくつかの重要な結論を引き出します。

私が選びました: *ho scelto*

持っています: *avere*

対話は知っています: *un dialogo*

よく: *bene*

どのように: *come*

この: *questo*

私は思いました: *ho pensato*

それは興味深いものになるだろう: *poteva essere interessante*

知っています: *conosco*

アイデア: *idee*

異なります: *diverse*

マイ: *mai*

比較: *confronto*

ドロー: *trarre*

結論: *conclusione*

重要: *importante*

1) 私 : 猫はあなたの友達ですか?

ラウラ : 動物は人間ではありませんが、私は彼らの動物の本質<sup>ほんしつ</sup>を好きなので、私は私の友人を考慮<sup>こうり</sup>していません。それは友情が、人間と人間の間のもとは異なる関係ではありません。

猫: *gatto*

友達: *amico/amicizia* 動物: *animali*

人間: *umani*

彼ら: *loro*

本質: *essenza*

考慮: *considerazione*

異: *diverso*

関係: *rapporto*

「考える (かんがえる)」

人間と動物の間の友情は不可能であるすべての「彼はと言ったので、ローラのスピーチの始まりは彼女と一緒に同意しませんでした」。だから私は、強化されたローラと私はテーマの中で述べて、私のアイデアのように考えてみました：人間と動物の間の友情は人間同士の友情とは異なるが、あまり価値はありません。

始まります：inizio

スピーチ：discorso

彼は言いました：ha detto

試してみました：ho provato

思います：credo

どのように：come

アイデア：idea

彼は言いました：ho detto

これは、強化されます：è rafforzata

価値があります：vale

以下です：meno

2) 私：どのように人間と動物との関係を見ていますか？

ラウラ：動物はまた、それらの間で使用されているメカニズムを使用し、これは面白いです。猫とのあなたの友情は原始的な関係、本能的な愛情です。あなたが言うように、動物は、私たちが見に使用されていない自然の一部との接触で私たちを置きます。

使用: usare

面白: interessante

原始的な: primitivo

本能的: istintivo

愛情: affetto

言: parola

自然: natura

一部: alcuni

接触: contatto

置: luogo/posizione

### 「考える（かんがえる）」

私はローラが動物との友情が不可能であることを言った理由を理解したかったと私は考えていたかを説明するために試してみたかった：ローラは、リンクが存在していると回答が、より原始的であり、私は動物と人間の間のリンクが面白いと思うようにして、そこ私たちが見で使用されていない自然との連絡。これは私が時々我々のリスク動物の人間の愛好家が私たちの動物をヒト化したいと我々はそれらに彼らの本質の一部を除去するため、彼らのために悪いことができると思う、それは必要がないため、我々は変更しないでくださいました。

2) 私が望んでいました: ho voluto

理解しています: capire

してみてください: provare

説明します:spiegare

より良いです:meglio

私は考えた : cosa pensavo

彼女は答えました:risposto

債券:legame

慣れて:abituati

彼はその理由をしました:ha fatto ragionare

時々:a volte

愛好家:amanti

リスク: rischio

ヒト化:umanizzare

負:negativo

彼らのために:per loro

我々は削除します:togliamo

本質の一部:parte essenziale

我々がしなければなりません:dobbiamo

それらを変更: cambiarli

必要:necessario

3) あなたは、第二の猫をかかりましたしているため？

私：私はレオは彼ののような友人を持っていたことを望んでいました。彼は家を出て他の猫を見ていないので、私はレイを得ました。私はレオとの良好な関係を持っていますが、彼のために彼のような友人を持っている方が良いでしょう。

第二：secondo

持つ：con

望ん：desidera

家：casa

出：fuori

他：altro

見：vede

得：preso

良好：buono/favorevole

方：modo

### 「考える（かんがえる）」

ローラの需要は、私は人間と彼らの動物の違いを考えると、それは違っていると私はレイ撮影して幸せですが、私はあまりにも前にそれをやった後悔なので、我々は動物と持っている関係が美しいとより良いを行っています私はそれがレオのために優れていた知っていたのに、私は何年も仲間をあきらめました。私たちは私たちが気づかず、動物の自由の一部を除去するのに使用されているが、我々はそれらを変更しないように覚えておく必要があります。そうではありません

質問：domanda

彼はなかったです：fatto

美しいです:bello

幸せ:contenta

撮影しました preso

しかし ma

申し訳ありません:dispiace

前に:prima

たとえ:anche se

私が知っていました:sapevo

より良いです:meglio

コンパニオン:compagno

私はあきらめました:ho lasciato perdere

年間: per anni

我々は慣れていきます:siamo abituati

削除します:togliere

自由:libertà

いいえ:senza

気付い:accorgessimo

覚えています:ricordare

それらを変更:cambiarli

素敵:bel

関係:rapporto

愛好家:amanti

リスク: rischio

ヒト化:umanizzare

負:negativo

彼らのために:per loro

我々は削除します:togliamo

本質の一部:parte essenziale

我々がしなければなりません: dobbiamo

それらを変更: cambiarli

必要:necessario

### 「結論 (けつろん)」

私のテーマは、クラスメートや教授との対話を深め、最終的にはローラとの対話は、ローラのアイデアとの対決の後に強化されているというのが私の考えではさらに深く行くために私を助けたと出てきましたビット「隠れた意識。私は私が私と私の猫との間の友情を呼び出して、私は彼女を持っている自分自身を非常に幸運考慮する信頼関係うれしいです。私はトピックで書いたように、多くの人々が彼らの友人としての動物が表裏されていないと私は動物との友情が唯一の正もたらずことができると確信していますので、私のためにそれは残念だが、それでも私たちはとの相互信頼と愛情の関係をもたらずと考えるべきではありません私たちの動物のヒト化動物：我々はそれらに彼らの本質を奪うことができない、私たちはそれらを変更しないでください、彼らは私たちとの生活に適応しており、それらの多様性を尊重しながら

ら、私たちは、彼らに適應する私たちを分割しなければなりません。このコースは、私にとって非常に重要だった私は、成熟した作り、私は私にとって非常に重要であり、日本語を学ぶために私の願望を増加させた一つのことを深めるためにプッシュを与えました。学生たちのそれぞれが、彼は心から他の誰かに通信したかった何かを持っていたし、それが日本語だけでなく、学生たちに多くのことを助けました。私はこのコースに参加し、私は学ぶことを願っての言語で重要な何かを伝えることができていることは非常に満足していると私は勉強を始めました。

深めます:approfondire

対話:dialogo

仲間:compagni

コース:corso

教授:professoressa

ためです:in fine

助けました:aiutato

行きます:andare

下へ:a fondo

アイデア:idee

後:dopo

比較:il confronto

彼が出てきました:è venuto fuori

意識:una consapevolezza

隠されました:nascosta

幸せ:contenta

関係:relazione

信頼:fiducia

私は呼んでいます:chiamo

友情:amicizia

間:tra

猫:gatti

私は思います:ritengo

非常に:molto

ラッキー:fortunata  
それを持っています:averla  
どのように:come  
人々:persone  
動物:animali  
彼らのような。come loro  
私のために:per me  
罪:peccato  
私は確信しています:sono convinta  
もたらすことができます:possa portare  
のみ:solo  
陽性:positività  
思います:pensare  
持参:portare  
関係:rapporto  
相互:reciproca  
信頼 fiducia  
愛情:affetto  
適応:adatti  
共存:convivanza  
尊重:rispetto  
コース:corso  
重要:importante  
彼は私が成熟しています:mi ha fatto maturare  
与えられました:dato  
ブースト:spinta  
深めます:approfondire  
彼は増加しました:ha aumentato  
望んでいます:la voglia  
学びます:imparare  
日本人:giapponese  
それぞれ:ognuno  
私たち:noi  
生徒:studenti

彼が持っていました:ha avuto  
何か:qualcosa  
彼女が望んでいました:voleva  
心から:sinceramente  
通信します:comunicare  
他の誰かに:a qualcun altro  
日本語:giapponese  
生徒:studenti  
参加することができました:avere potuto  
成功します:partecipare  
通信します:comunicare  
私は願っています:spero  
ちょうど: appena  
始めました:iniziato

### おわりに

私の最初のキーワードは私の猫と[比較]. 友情は尊敬に基づいてされ、すべての友情は尊敬に基づくべきです。私は、彼らは私たち人間から何人かの人々は奇妙かもしれないが、動物は、我々が異なっている、私たちを尊重するために異なっている、私の猫のほとんどを尊重してみてください。私の2番目のキーワードは[感謝]。私は他の人、別のを理解するはいくつかのアドバイスを与えたいと思います。動物は私たちの貴重な瞬間を与えることができ、このための人間とは異なります。私の第三のキーワードは[ブリッジ]。私と私の猫は、ブリッジを構築しています。ブリッジ、私と猫ヒト動物、人間と自然との間のリンク。

「動機文（どうきぶん）」

私は エリーザ です。 私の テマは 景色(けしき)の 絵(え)と マンガを かくこと です。

私にとって 描くこと(かくこと)は 大切(たいせつ)、私にとって 描くこと(かくこと)は カタルシス から です。

私の 両親(りょうしん)は 美術(びじゅつ)が 好きです。 私の 両親(りょうしん)は この パッションを 私に 伝えました(つたえました)。 だから 私は いつも かきました。 描くこと(かくこと)は私と 私の 両親(りょうしん)の つながり。

じゅにねんまえ 私は マンガを よむはじめました。

私にとって マンガの プロットは おもしろい です、そして マンガの アートは すごい です。 だから 私は マンガの 様式(ようしき)を かきはじめました。

私の いちばんすきな マンガの 被写体(ひしゃたい)は 少女(しょうじょ)です。 私は 少女(しょうじょ)を かくことが すきです、少女(しょうじょ)の 全身(ぜんしん)は 曲がりくねって(まがりくねって) 柔らかい(やわらかい) ライン だから です。

少女(しょうじょ)と 人間(にんげん)を 描くこと(かくこと)は 私の ビジョンの 現実(げんじつ)を かたどります。

私は さんねんまえ 絵(え)の 授業(じゅぎょう)を うけました、私は 描くこと(かくこと)の 手法(しゅほう)を 磨たい(みがたい)から。 授業(じゅぎょう)は おもしろい でした。 しかし 私にとって 描くこと(かくこと)は 自分(じぶん)の 表示(ひょうじ)です。 規則(きそく)と 手法(しゅほう)は 大切(たいせつ)じゃありません(たいせつじゃありません)。

私にとって 描くこと(かくこと)は きれい です、だから 私の 気持ち(きもち)と 思い(おもい)は 紙(かみ)に うつしとります。

私は ふつうに かくことに 熱意(ねつい)をしめしません。 私の 絵(え)は ふつうに きれいじゃないです。 でも 私は 負の感情(ふのかんじょう)がある とき、私の 絵(え)は きれい です。

描くとき(かくとき)、落ち着く(おちつき)ます。 私は かなしくて さびしくて おこった とき、私は 描きます(かきます)。 後(あと)で(あと)私は うれしい です。

たとえば、私の そつぎょうしけん の 前に (まえに)、ふあんでした。私は 描きました (かきました)、後で (あとで) おちつきました。私は がんばりました。

私の 絵 (え) は 私の 不安 (ふあん) と 悲しさ (かなしさ) から 生じます (しょうじます)。 描くこと (かくこと) は 私の ちんせいざい です。

動機文 (どうきぶん) : motivazione

描くこと (かくこと) : disegnare

景色 (けしき) : paesaggio

絵 (え) : quadro/immagine

大切 (たいせつ) : importante

カタルシス : catarsi/catartico

両親 (りょうしん) : genitori

美術 (びじゅつ) : belle arti

パッション : passione

伝えました (つたえました) : mi hanno trasmesso

つながり : legame

プロット : plot/trama

様式 (ようしき) : stile

いちばんす : preferito

被写体 (ひしゃたい) : soggetto (di disegno)

少女 (しょうじょ) : ragazza/e

全身 (ぜんしん) : figura intera, corpo

曲がりくねった (まがりくねった) : sinuoso/flessuoso

柔らかい ライン (やわらかい ライン) : linee morbide

ビジョン : visione

現実 (げんじつ) : realtà

かたどります : rappresentare

授業 (じゅぎょう) : lezioni

うける : frequentare

手法 (しゅほう) : tecnica

磨たい (みがたい) : volere

migliorare

しかし : tuttavia

自分 (じぶん) の : di se stesso, proprio

表示 (ひょうじ) : espressione

規則 (きそく) : regole

気持ち (きもち) : sentimenti

紙 (かみ) : carta

うつしとます : mettere/porre l'ispirazione

ふつに : normalmente

熱意 (ねつい) : entusiasmo, impegno

しめしません : negativo cortese

di しめす : mostrare, indicare

負の感情 (ふのかんじょう) : sentimenti negativi

とき : (temporale) quando, mentre

落ち着く (おちつく) : tranquillizzarsi, calmarsi

かなしい : triste

さびしい : sola

おこった : arrabbiata

くて : (connessione di aggettivi) e/o

後で : e poi, dopo

たとえば : ad esempio

そつぎょうしけん : esame di maturita'

前に（まえに）： prima  
ふあんあ：ansioso  
おちつきました： mi sono calmata  
がんばりました： mi sono  
impegnata  
不安（ふあん）： ansia

生じます（しょうじます）： da 生  
じる（しょうじる） avere  
origine  
ちんせいざい：calmante (in senso  
lato, cio' che tranquillizza)

## 「対話（たいわ）」

11月6日

私の テーマは 「描くこと（かくこと）と私」 です。 この 対話（たいわ）に 私の インタビューアー は 私の幼なじみ（おさななじみ）。 彼女（かのじょ）の なまえは フランチェスカ です。 フランチェスカは いつも 彼女（かのじょ）の 思し召し（おぼしめ）を 言います（いいます）。 私と フランチェスカ 話します（はなします）とき、私は あずかしくないです。

フレン は フランチェスカ です。  
エリ は 私 です。

1ー フランチェスカ にとって、 描くこと（かくこと）と 私の 関係（かんけい）は 何ですか。

|     |  |
|-----|--|
| 」レン | は 子供（こども）でした とき、 いつも エリの 図録（ずろく）を 読みました（よみました）。 エリの 周辺環境（しゅうへんかんきょう）に テレビが ありませんでした。 だから 私たちが いつも 絵（え）を 見ました（みました）。 図録（ずろく）は すてき ファンタシーの 世界（せかい）を見せました（みせました）。 私たちは あの ファンタシーの 世界（せかい）を見ました（みました）。 私にとって、エリの 視覚（しかく）と 思想（しそう）を見せました（みせました）から、エリは 描くはじめました（かくはじめました）。 |
|-----|--|

|     |  |
|-----|--|
| 私   | そうですね。描くこと（かくこと）は 道具（どうぐ）です。だから 私の フィルター を 見せられます（みせられます）。   |
| フレン | 自分の フィルター 見せること（みせること）は むずかしいです。でも 大切（たいせつ）です。描くこと（かくこと）は エリの フィルターの 表示（ひょうじ）。”私の 思想（しそう）を 見てください（みてください）”。  |
| 私   | でも 私の 絵（え）は 独自ではありませ（どくじではありません）、だから 私は ときどき ちょっと 悲しい（かなしい）です。私の 視覚（しかく）は たぶん あまりにも 現実的（げんじつてき）です。   |
| フレン | エリは 現実的な（げんじつてきな）人（ひと）です。勉強（べんきょう）と 学校（がっこう）は いつも 大切（たいせつ）でした。描くこと（かくこと）は 趣味（しゅみ）です、でも エリは エリ です。<br>エリの 人格（じんかく）は 変わりません（かわりません）。でも 私にとって、描くこと（かくこと）は エリのために 良いこと（よいこと）です。エリにとって、描くこと（かくこと）は反省（はんせい）と 落ち着くこと（おちつくこと）の 瞬間（しゅんかん）。たとえば<br>私は 多感（たかん）です。私は 私の 心情（しんじょう）に 処すこと（しょそこと）が 出来ません（できません）。描くこと（かくこと）は エリのために 救い（すくい）です。だから 私は エリのために 嬉しい（うれしい）です。 |

### 「考える（かんがえる）」

フランチェスカにとって 描くこと（かくこと）は 私の 心（こころ）に 大切（たいせつ）です。私は 間違いないでした（まちがいないでした）。

しかし 私にとって 私と 描くこと（かくこと）の 関係（かんけい）は 明らかではありません（あきらかではありません）でした。フランチェスカは 描くこと（かくこと）で 私の 人格（じんかく）を 分かりました（わかりました）。この 対話（たいわ）で 描くこと（かくこと）

と 私の 関係 (かんけい) は もっん 深くて (ふかくて) 明らか (あきらか) です。

そして、この 対話 (たいわ) で 描くこと (かくこと) と 私の 関係 (かんけい) について 嬉しいです (うれしいです)。今 (いま) 私にとって、 運がいい (うんがいい) です。 対話 (たいわ) まで 心情 (しんじょう) に 処すの (しよすの) は 難しい (むずかしい) 悟りませんでした (さとりませんでした)。

幼なじみ (おさななじみ) : amica d' infanzia  
端的 (たんてき) : diretta, franca  
思し召し (おぼしめ) :  
impressioni, pensieri  
言います (いいます) : dire, esprimere  
話します (はなします) :  
parlare, conversare  
子供 (こども) : bambine  
いつも : sempre  
図陸 (ずろく) : libri illustrati  
読みました (よみました) :  
leggevamo da 読む (よむ) :  
leggere  
周辺環境 (しゅうへんかんきょう) :  
ambiente, ciò che circonda  
絵 (え) : immagini, disegni  
見ました (みました) :  
guardavamo da 見る (みる)  
guardare  
見せました (みせました) :  
mostrare da 見せる (みせる)  
mostrare  
視覚 (しかく) : visione,  
interpretazione del mondo  
思想 (しそう) : pensieri

描くはじめました (かくはじめました) : hai iniziato a disegnare  
描くこと (かくこと) : il disegno  
道具 (どうぐ) : strumento  
フィルター : filtro  
見せられます (みせられます) :  
riuscire a mostrare  
自分 : il proprio  
表示 (ひょうじ) : espressione, manifestazione  
独自ではありませ (どくじではありません) : non originale  
ときどき : a volte  
悲しい (かなしい) : triste, delusa  
たぶん : probabilmente  
あまりにも : troppo  
現実的 (げんじつてき) :  
pragmatica, realistica  
勉強 (べんきょう) : lo studio  
趣味 (しゅみ) : passatempo  
人格 (じんかく) : personalita'  
変わりません (かわりません) :  
non cambia  
良いこと (よいこと) : qualcosa di positivo  
エリのために : per il tuo bene, per te  
反省 (はんせい) : riflessione, introspezione

落ち着くこと（おちつくこと）：  
di calma

瞬間（しゅんかん）： momento

多感（たかん）： emotiva,  
sensibile

心情（しんじょう）： emozioni

処すの（しよすの）： il gestire  
da 処す： gestire

できません： non riesco a farlo  
（かんがえる）かんがえる）：  
considerazioni

心（こころ）： mente, anima

間違いないでした（まちがいないで  
した）： non ne avevo dubbi

明らかではありませんでした（あき  
らかではありませんでした）： non  
era così evidente

分かりました（わかりました）： ha  
capito

深く（ふかく）： forma in te  
di 深い（ふかい）, profondo

明らか（あきらか）： chiara,  
comprensibile

運がいい（うんがいい）： fortunata

心情（しんじょう）： emozioni

処すの（しよすの）： il gestire  
da 処す： gestire

悟りませんでした（さとりませんで  
した）： realizzare, capire

2- フランチェスカにとって、私の アートで 私と 他人（たにん）  
の 関係（かんけい）は 何でか。

|   |   |
|---|---|
| 私 | <p>中学校（ちゅうがっこう）の 間中（あいだじゅう） 私は 大<br/>丈夫（だいじょうぶ）ではありませんでした。私と クラス<br/>と 家族（かぞく）の 関係（かんけい）は 悪かったです（わ<br/>るかったです）。</p> <p>その頃（そのころ） 私は いつも 描きました（かきまし<br/>た）。 描くこと（かくこと）は 私の 憂さ晴らし（うさば<br/>らし）でした。現実（げんじつ）が 好きではありませんでし<br/>た、そして 私は 描きました（かきました）。アニメと マ<br/>ンガと 描くこと（かくこと）が 私の 避難（ひなん）の 世<br/>界（せかい） でした。</p> <p>高校（こうこう）は 変わった（かわった）でした。私と 他<br/>人（たにん）の 関係（かんけい）は 良かった（よかった）<br/>です。</p> <p>その頃（そのころ） 私は 他人（たにん）のために 描き始<br/>めました（かきはじめました）。</p> <p>描くこと（かくこと）に 私の 言質（げんち）と 努力（ど<br/>りょく）は 私の 「私は あなたが 好きです」。</p> |
|---|---|

|     |  |
|-----|--|
| フレン | 私にとって、これは分（ぶん）が ひとつ です。 エリが<br>大丈夫（だいじょうぶ）ではありませんでした とき、 描く<br>こと（かくこと）は エリの 治療薬（ちりょうやく） でした。<br>他人（たにん）のために エリの 絵（え）は 愛情（あいじ<br>ょう）と 親近感（しんきんかん）と 支持（しじ）。<br>描くこ）（かくこと）で エリは 「私は大丈夫（だいじょ<br>ぶ）だった、だから 頑張る（がんばる）」と います。  |
| 私   | フレンも、何か 同じ（おなじ）が ありますか。  |
| フレン | 私は 料理（りょうり）を することが 好きです。 他人（た<br>にん）は 私の 料理（りょうり）を 食べます（たべます）<br>とき、満ち足ります（みちたります）。 料理（りょうり）を<br>するのは 私の 人格（じんかく）の 表示（ひょうじ）と<br>私の 「頑張って（がんばって）」です。 他人（たにん）は<br>私の 料理（りょうり）を 評価（ひょうか）します（ひょうかします）と<br>とき、気持ちいい（きもちいい）です。 |

### 「考える（かんがえる）」

みんなは 大切な（たいせつな） 何か（なにか）が ありますと 対話  
（たいわ）から 思います（おもいます）。 みんなは この 何か（なにか）  
を 分け合います（わけあいます）とき、 嬉しい（うれしい）です。  
たとえば この 何か（なにか）は 絵（え）や ケーキや 考え（かんが  
え）など です。

自分（じぶん）の 才能（さいのう）を 分け合うこと（わけあうこと）は  
大切（たいせつ）です。 これは 自分（じぶん）の 自信（じしん）のた  
めに いいです。 そして 他人（たにん）に 自分（じぶん）の 世界  
（せかい）を 開くこと（ひらくこと）のために いいです。

中学校（ちゅうがっこう）：

scuola media

間中（あいだじゅう）： durante

大丈夫（だいじょうぶ）：

sentirsi bene, stare bene

その頃（そのころ）： a quel

tempo

憂さ晴らし（うさばらし）：

distrazione, diversivo

現実（げんじつ）： realtà

避難（ひなん）： rifugio

世界（せかい）： mondo

高校（こうこう）： scuola

superiore

変わった（かわった）： diverso  
 良かった（よかった）：  
 migliore, bello  
 描き始めました（かきはじめまし  
 た）： ho iniziato a disegnare  
 言質（げんち）： impegno  
 分（ぶん）： parte  
 治療薬（ちりょうやく）：  
 rimedio, terapia  
 愛情（あいじょう）： affetto,  
 amore  
 親近感（しんきんかん）：  
 vicinanza, affinità  
 支持（しじ）： appoggio,  
 supporto  
 頑張る（がんばる）： impegnati,  
 metticela tutta!  
 何か（なにか）： qualcosa  
 料理（りょうり）を することが：  
 cucinare  
 満ち足ります（みちたります）：  
 mi basta, mi rende felice

評価します（ひょうかします）：  
 apprezzare  
 気持ちいい（きもちいい）です：  
 stare bene, sentirsi bene  
 ありますと： il と serve per la  
 frase oggettiva, in questo caso  
 “ho pensato CHE le persone  
 abbiano…”  
 思います（おもいます）： ho  
 pensato  
 分け合います（わけあいます）：  
 condividono da 分け合う（わけあ  
 う）  
 考え（かんがえ）： pensiero,  
 opinione, immaginazione  
 才能（さいのう）： talento  
 開くこと（ひらくこと）：  
 l' aprire da 開く（ひらく）  
 aprire

3— 私にとって 描くこと（かくこと）は 趣味（しゅみ） です。 フ  
 ランチェスカ にとって、なぜ 私は 描くこと（かくこと）で 仕事  
 （しごと）をしますか。

|     |  |
|-----|--|
| 私   | 小さい（ちいさい）とき、描くこと（かくこと）は 楽しかった（たのしかった） だけ です。 私の 好きなこと だけ 描きたい（かきたい） です。                      |
| フレン | 描くこと（かくこと）は 親しい（したしい） から です、エリは 大丈夫（だいじょうぶ） です。  |
| 私   | そして、私は 負けん嫌い（まけんぎらいな） 人（ひと）で<br>ず。 画家（がか）の 方が（ほうが） 私より 有能（ゆう<br>のう）です。 私が 職業的な（しよくぎょうてきな） 競争 |

|     |   |
|-----|---|
|     | (きょうそう) 私のために わるいです (わるいです) とおもいました。  |
| フレン | 勉強 (べんきょう) は いつも エリを 付いてきます (ついてきました)。勉強 (べんきょう) します とき、恐れませ (おそれません)。エリは 自信 (じしん) が あります。でも エリは 描くこと (かくこと) を 勉強しませんでした (べんきょうしませんでした)。だから エリは 危ない (あぶない) です。  |
| 私   | パフォーマンス不安 (ふあん) が あります。私が 他人 (たにん) は 私を 判断します (はんだんします) と知ります (しります) (べんきょうしたくないです) かくこと) で 仕事したくないです (べんきょうしたくないです)。私の 絵 (え) は 私の 人格 (じんかく) と 心 (こころ) です。他人 (たにん) は これを 判断します (はんだんします) が 好きではありません。   |
| フレン | みんなは 他人 (たにん) の 考え (かんがえ) を 思います (おもいます)。私は 「これを 思 (おも) わないでください」 たいです。しかし これは 私にも 難しい (むずかしい) です。私にとって 外観 (がいかん) の 保守 (ほしゅ) は いいです。好きな (すきな) 人 (ひと) に わずか 自分 (じぶん) の 本当 (ほんとう) の 人格 (じんかく) を 見せること (みせること) は いいです。私にとって この 秘密 (ひみつ) の 部分 (ぶぶん) を 何者か (なにものか) に 見せること (みせること) は 贈り物 (おくりもの) が いちばん 綺麗 (きれい) です。 |
| 私   | 私も 同じ (おなじ) 考え (かんがえ) です。   |

### 「考える (かんがえる)」

私は フランチェスカに 私の パフォーマンス不安 (ふあん) を 語りました (かたりました)。私にとって これは いつも 問題 (もんだい) であったあ。そして 私が それを 綺麗な (きれいな) ものと 考えるの (かんがえるの) は 初めてです (初めてです) です。この 不安 (ふあ

ん)は 匿(とく)です。それは 頼もしい(たのもしい) 人(ひと)の 選択(せんたく)を 助けます(たすけます)。この 対話(たいわ)の おかげで 私は 自分(じぶん)の 受け入れ(うけいれ)に 近い(ちかい) です。

の 好きなこと : quello che mi piace

描きたい(かきたい) : voler disegnare

親しい(したしい) : intimo

負けん嫌い(まけんぎらいな) :

competitiva : non avere paura

の方が(ほうが) 私より 有

能(ゆうのう) : migliore di me

職業的な(しょくぎょうてきな)

競争(きょうそう) :

competizione professionale

付いてきます(ついてきます) :

segue da 付いてくる(ついてく

る) : seguire

恐れませ(おそれません) : non

avere paura

自信(じしん) : sicurezza,

fiducia in se stessi

危ない(あぶない) : insicura

パフォーマンス不安(ふあん)

が : ansia da prestazione

判断します(はんだんします) : mi

giudica

と知ります(しります) : io so

仕事したくないです(べんきょう

したくないです) : non voglio

lavorare

「思(おも)わないでくださ

い」 : non pensarci

たいです : voglio dire

外観(がいかん) : facciata, maschera

保守(ほしゅ) : mantenimento

わずか : soltanto, solo

本当(ほんとう)の 人格(じん

かく) : vera personalita'

見せること(みせること) : il

mostrare

秘密(ひみつ)の 部分(ぶぶ

ん) : parte segreta

何者か(なにものか) :

qualcun' altro, qualcuno

贈り物(おくりもの)が :

regalo, dono

いちばん 綺麗(きれい) : il

piu' bello

語りました(かたりました) :

avevo parlato

問題(もんだい) : problema

綺麗な(きれいな)ものと :

(pensare a questo) come a

qualcosa di bello

初めて(はじめて) : la prima

volta

匿(とく) : scudo, protezione

頼もしい(たのもしい) : degne

di fiducia

選択(せんたく) : la scelta

おかげで : grazie a

自分(じぶん)の 受け入れ(うけ

いれ) : accettazione di se'

近い(ちかい) : piu' vicina

## 「結論（けつろん）」

1. 私の 第一（だいいち） キーワードは 「落ち着く（おちつく）」  
です。描くこと（かくこと）が 私の 冷静（れいせい）と 私の 負  
の感情（ふのかんじょう）に 処すこと（しょそこと） です。 その  
ため、描くこと（かくこと）は 私のために 肝心（かんじん）。  
私と 描くこと（かくこと）の 関係（かんけい）は ぜんぜん 才  
能（さいのう）に 基づきませ（もとづいません）。 上手（じょう  
ず）すること は 私に便利（べんり） ではありません。 描くこ  
と（かくこと）は 私の 便利な（べんりな） 逃がし弁（にがしべ  
ん） です。
2. そのため、私の 第二（だいに） キーワードは 「気持ち（きも  
ち）」 です。 これは 私の 負の感情（ふのかんじょう）と い  
い気持ち（いいきもち） です。 声（こえ）で 私の 気持ち（き  
もち）を 言うこと（いうこと）はとても 難しい（むずかしい）で  
す。 描くこと（かくこと）は わたしの 声（こえ）を 換えます  
（かえあす）。
3. 第三（だいさん） キーワードは 「他人（たにん）」 です。 他  
人（たにん）と 難（なん） のせいで 私は 大丈夫（だいじょう  
ぶ）ではありませんでした。 しかし 他人（たにん）の 友情（ゆう  
じょう） のかげで 私は 大丈夫（だいじょうぶ）でした。 他人  
（たにん）の 批判（ひはん）は 怖い（こわい）です が 他人  
（たにん）と 直面（ちよくめん）は とても 便利（べんり）で  
す。 その際（そのさい） 描くこと（かくこと）が 私を 手伝い  
ます（てつだいます）。私の 友達（ともだち）と グループの 直  
面（ちよくめん）も 手伝います（てつだいます）。 私にとって  
他人（たにん）の 直面（ちよくめん）が 新しい インスピレーシ  
ョン を 与えます（あたえます）。

落ち着く（おちつく）： calmarsi  
第一（だいいち）： primo  
冷静（れいせい）： calma  
負の感情（ふのかんじょう）：  
sentimenti, emozioni negative

処すこと（しょそこと）： il  
gestire  
そのため： per questo  
肝心（かんじん）： fondamentale  
才能（さいのう）： talento

基づきませ（もとづいません） : no  
è basato su  
上手（じょうず）すること :  
l'essere brava  
逃がし弁（にがしべん） : valvola  
di sfogo  
第二（だいに） : seconda  
気持ち（きもち） : interiorita'  
声（こえ） : voce  
言うこと（いうこと） : dire,  
comunicare  
換えます（かえあす） :  
sostituire

第三（だいさん） : terzo  
他人（たにん） : gli altri  
難（なん） : problemi,  
difficolta'  
のせいで : per via, a causa  
友情（ゆうじょう） : amicizia  
批判（ひはん） : giudizio,  
critica  
その際（そのさい） : in questo  
手伝います（てつだいます） :  
aiutare  
与えます（あたえます） : dare

## 「おわりに」

Action Research Zero に さきだら 私は そだに 論理(ろんり)の 人  
でした。 私は 自己分析(じこぶんせき)がすきです。 昔(むかし)、私  
について 私の 友達(ともだち)と 直面しました(ちよくめんしまし  
た)。 このおかげで 私の不安(ふあん)の 動機(どうき) わかりまし  
た。

だから、描くこと(かくこと)と 私の 関係(かんけい)の 検討(けん  
とう)は 難しくなかった(むずかしくなかった)です。 動機文(どうき  
ぶん)の 考え(かんがえ)について 私は そだに 考えました(かんがえ  
ました)。

描くこと(かくこと)と 私の 気持ち(きもち)の 関係(かんけい)は  
深い(ふかい)です。 描くこと(かくこと)は 道具(どうぐ) です。  
描くこと(かくこと)は 私の 心情(しんじょう)に 処すの(しよすの)  
について 助けます(たすけます)。 そして、描くこと(かくこと)は 私  
の 気持ち(きもち)を 他人(たにん)のために 述べます(のべま  
す)。

しかし、対話(たいわ)は 新しくて(あたらしくて) 便利な(べんり  
な) 経験(けいけん)でした。

私は あまり 他人(たにん)と 私の 気持ち(きもち)を 分析(ぶん  
せき)しません(ぶんせきしません)。 私と 私の 仲良し(なかよし)の 関係(か  
んけい)は 深い(ふかい)です。 それから 私の 仲良し(なかよし)  
かれらの 私に 気持ち(きもち)にとって あなします。 でもう 私の

外観（がいかん）を 捨てること（すてること）は 難しい（むずかしい）です。 私は いつも 強気で（つよきで） 自主的な（じしゅてきな）人を 思えたいです（おもえたい）。

だから トトログループと フランチャースカと 私の 価値観（かちかん）について 話すこと（はなすこと）は 難しくて（むずかしくて）恥かしい（はずかしい）でした。

しかし 他人（たにん）の 直面（ちよくめん）は 便利（べんり）だとわかりました。

このおかげで 改善（かいぜん）します。

さきだら : prima

そだに : già

論理(ろんり) : logica

自己分析（じこぶんせき） :  
autoanalisi

昔（むかし） : in passato

直面しました（ちよくめんしました） : mi sono confrontata da 直面する（ちよくめんする）

このおかげで : grazie a questo

不安（ふあん） : ansia

動機（どうき） : motivazione

検討（けんとう） : analisi

道具（どうぐ） : strumento

心情（しんじょう）に 処すの（しよすの） : la gestione delle emozioni

助けます（たすけます） : mi aiuta

述べます（のべます） : esprimere

経験（けいけん） : esperienza

あまり。。。分析しませ（ぶんせきしません） : raramente...

analizzo

仲良し（なかよし） : amici

intimi, grandi amici

かれらの : i loro

外観（がいかん） : maschera, facciata

捨てること（すてること） :  
l'abbandonare

強気で（つよきで） : sicura di se'

自主的な（じしゅてきな） :  
indipendente

思えたいです（おもえたい） :  
voglio sembrare

価値観（かちかん） : valori

話すこと（はなすこと） : il parlare

直面（ちよくめん） : il confronto

改善（かいぜん）します :  
automigliorarsi

## ゆびわものがたりと私

ジネヴラ・タント

私のテーマはゆびわものがたりです。私はえいががすきです。私はまいしゅうシネマにいきます。いちばんすきフアンタジのタイプです。私はゆびわものがたりのえいがとほんすきでした。トルキエンさんはくうそうじよの世界（せかい）クリエトしました。トルキエンさんの世界（せかい）の中（なか）の悪（あく）と善と（ぜん）闘う（たたかう）。先生はくそうの世界（せかい）と現実（げんじつ）を競べる（くらべる）。私はゆびわものがたりをよむときかんがえます。先生は自然（しぜん）を貴ぶ（とうとぶ）。トルキエンさんにとってテクノロジーの進歩（しんぽ）が危ぶない（あぶない）です。いちばんすきな登場人物（とうじょうじんぶつ）はサムヴィセです。このひとは善（ぜん）と信頼（すひんらい）を表わす（あらわす）。サムヴィセはずっとを裏切りません（うらぎりません）。サムヴィセが善（ぜん）表わす（あらわす）。トルキエンさんにとってはサムヴィセ人間（にんげん）の美德（びとく）の純粹（じゅんすい）なの比喻（ひゆ）を表わす（あらわす）。自然（しぜん）は母（はは）です。自然（しぜん）はこどもを守る（まもる）だからゆびわものがたりおもしろいです。私にとってゆびわものがたりは空想（くうそう）をとすしてものを教える（おしえる）。先生は子供（こども）の心理（しんり）に近いです。だからこそ（per questo motivo）、子供（こども）のころゆびわものがたりは敬意（けい）の自然（しぜん）私が伝えます（つたえます trasmettere/insegnare）。自然（しぜん）と進歩（しんぽ）の関係（かんげい）は優艶（ゆうえん）です。その実泰（じつたい）は裏腹（うらはらく）ありません。却って（かえって、al contrario）進歩（しんぽ）はにに応じて（におうじて）の自然（しぜん）です。トルキエンさんにとって自然に人間革新（かくしん、innovazione）を捧げる（ささげる、dare/donare）。あの付着（ふちやく、coesione）の案（あん、idea）間（あいだ、tra）テクノジと天資（てんし、elementi naturali）は迫も（とても）大切（たいせつ）です。あの案（あん）は私の生の哲学（せいのてつがく、filosofia di vita）です。私にとってゆびわものがたりの世界は（げんじつ）の像（ぞう）。だからこそ先生の世界は今に（いまに）独自（どくじ、originale/innovativo）です。

シネマ=cinema

トルキエン=Tolkien

世界 =mondo

善=bene

闘う=combattere

現実=realità

競べる=paragonare

貴ぶ=riverire  
進歩=progresso  
危ない=pericoloso  
経過=progresso  
場人物=personaggio  
親善=virtù  
信頼=fiducia  
比喩 =metafora  
人間=essere umano  
裏切りません=non tradisce  
母=madre  
守る=salvaguardare  
自然 =natura  
空想=fantasia  
教える=insegnare  
心理=mentalità  
子供=bambino

近い vicino  
敬意 rispetto  
に立つ=istruire  
関係=relazione  
優 艶=affascinante  
根 拠=entità, elementi  
裏腹=opposto  
その反面=al contrario  
に依 じて=dipendente/che  
dipende da  
案=idea  
像=immagine  
今に=ancora adesso  
美德=virtù  
純粹=purezza  
写す=descrivere

## 対話（たいわ）

### 1. 1

私：アレッサンドロとゆびわものがたりの関係（かんけい）は何ですか。

アレッサンドロ：私はゆびわものがたりがとても好きです。ゆびわものがたりにtずいて私の一番（いちばん）好きなこと映画（えいが）です。私は空想（くうそう）の世界（せかい）愛好家（あいこうか）です。何故なら（なぜなら）あいつらは魔法的（まほうてき）な過去（かこ）が現す（あらわす）。ゆびわものがたりの世界（せかい）どこに万事（ばんじ）は可能（かのう）です。背景（はいけい）もはとても面白いです。何故なら人間（にんげん）と別（べつ）の生物（せいぶつ）との比較（ひかく）があります。

私：それから。

アレッサンドロ：私にとってゆびわものがたりはまた面白い（おもしろい）です、何故なら自然（しぜん）は一向（いっこう）清い（きよい）です。各（かく）良き（よき）の登場人物（とうじょうじんぶつ）は自然（しぜん）仰ぎます（あおぎます）。

私：アレックスサンドロにとって登場人物（とうじょうじんぶつ）の親善（しんぜん）についてどうおもいますか。

アレックスサンドロ：私にとって友愛（ゆうあい）はとてもたいせつです。各（かく）登場人物（とうじょうじんぶつ）はあなたの長所（ちょうしょ）を共にする。だから一緒（いっしょ）に各（かく）支障（ししょう）越（こ）します（こします）。

私：でも人間は弱い（よわい）です。

アレックスサンドロ：はい、そうです。でも各（かく）生物（せいぶつ）は一（いち）ちょうしょを表（あらわ）す。例えばエルフは合理性（ごりせい）を表（あらわ）す。でも人間だけは完全（かんぜん）です。人間は死（し）すべき（しすべき）です。だからいつも改善（かいぜん）します（かいぜんします）。

空想= fantasia

愛好家= appassionato/fan

魔法的= magica

過去= passato

万事= tutto

可能= possibile

背景= ambientazione

一向= completamente, totalmente

別= altre

生物= creature

比較= confronto

清い= puro, nobile

各= ogni

仰ぎます= rispettare

格好= a riguardo

親善= amicizia

博愛= fratellanza

目抜き= importante, principale

長所= punti forte, qualità

捧げます= mettere a disposizione

一緒= insieme

支障= difficoltà

越（こ）します= superare

弱い= debole

一（いち）ちょうしょ= una caratteristica

合理性= razionalità

完全= completo

生= essere vivente

貸（か）します= migliora

私もは空想の世界の本愛好家です。アレックスサンドロにとってもゆびわものがたりは面白く（おもしろい）て便利（べんり）です。何故ならゆびわものがたりは自然の尊敬（そんけい）を現（あらわ）す。私にとってもゆびわものがたりは自然の敬意（けい）を教（おし）えます（おしえます）。でもアレックスサンドロは人間のばんげい（ばんげい）を押し（おし）たします（おし）たします。アレックスサンドロにとってもべつ生物（せいぶつ）は未（ま）だ（まだ）一人間の特性（とくせい）。だからあいつらは完全（かんぜん）（か

んぜん)です。アレッサンドロにとってエルフご理性(ごりせい)。むしろドワーフは器用(きよう)です、だからあいつらはいやしいです。やがてホッビットは謙虚(けんきょ)を表す。アレッサンドロにとって人間は弱くて死すべき(しすべき)です。

でもその独自(どくじ)は人間の長所(ちょうしょ)。だから人間は設けま  
すとうちます。

私は格好(かっこう)その洋装(ようそう)をおもしません。でも私にとっ  
てあつらは面白いです。

## 1. 2

私: 進歩(しんぽ)と自然(しぜん)、あなたの意見(いけん)は何です  
か。

アレッサンドロ: トルキエンさんにとって猛威(もうい)の憧れ(あこが  
れ)が危ぶない(あぶない)です。サウロンは猛威(もうい)欲し(ほっ  
し)からもいがおし。あの人はテクノロジーの進歩(しんぽ)悪用します  
(あくようします)。自然(しぜん)はその状況(じょうきょう)納得くし  
ません。だから進歩と自然戦います(たたかいます)。

私: いつ進歩は良い(いい)ですか。

アレッサンドロ: 進歩は自然とちょうわがあるときだけです。

猛威=potere

景気=condizione

憧れ=bramosia

もらいません=non accettare

欲します=volere, desiderare

良い=positivo

利します=sfruttare

アレッサンドロにとって進歩はいいです。未だいつ自然と進歩は同居します  
(どうきよします)。でもゆびものがたりの進歩はこわいです。何故ならサ  
ウロンは自然(しぜん)を戦います(たたかいます)。だからサウロンは進  
歩を利します。サウロンは未だ猛威(もうい)を要ります(いります)。私  
にとってその意見(いけん)はとてもだようです。

アレッサンドロにとって自然はとてもたいせつ。今日人間は自然をなめま  
す。でも自然は堅固(けんご)です。だから人間は自然仰ぐ(あおぐ)。ア  
レッサンドロと私は同じ意見(いけん)を在ります。

未だ=solo

猛威=potere

同居します=coesistono

要ります=volere

利します=sfruttare

なめます=sottovalutare

堅固=forte, solida

### 1.3

私:空想(くうそう)はべんりですか。

アレッサンドロ: はい、特に(とくに)子供(こども)に教えます(おしえます)。

私:どうして。

アレッサンドロ: 何故なら子供は世界のべつの概念(がいねん)あります。あいつらは神話(しんわ)をもっと評価(ひょうか)します(ひょうかします)。だから子供は空想の話(はなし)からもっと学びます。

殊に=specialmente

教えます=insegnare

概念=concezione

神話=mito, leggenda

もてあそびます=apprezzare

私はアレッサンドロの意見(いけん)うなずきます。何故なら空想はとてもべんりです。アレッサンドロにとって子どもたちは自然を尊重(そんけい)するために幼い頃から学ばなければなりません。だからファンタジの映画(えいが)と本(ほん)はべんりのために教える(おしえる)。例えばエントはとてもべんりです。あつら自然の権(けん)表す。エントは自然の威厳(いげん)表す。だから私はエントが好きです。アレッサンドロもエントが好きです。だから子供はその実体(じったい)を思います(おもいます)。

うなずきます=essere d' accordo

尊重する=per rispettare

幼い頃から学ばなければなりません=

dobbiamo imparare fin da

piccoli

権=autorità

威厳=importanza

実体=entità

思います=apprezzare

### 結論(けつろん)

#### 1. 自然の尊敬(そんけい)

尊敬は映画(えいが)と本で大切(たいせつ)です。特に(とくに)

自然の尊敬はとても大切です。トルキエン先生軽油(けいゆ)生物

(せいぶつ) は自然の生き (いき) を表す (あらわす)。私はその写生 (しゃせい) 解します (かいします)。

特に=in particolare, specialmente

けいゆ=attraverso

しゃせい=descrizione, raffigurazione

解します=apprezzare

## 2. 自然と進歩の関係 (かんけい)

私にとって付着 (ふちやく) はとても必需 (ひつじゆ) です。わたすたちの後 (のち) は自然と進歩の関係をよります。ゆびわものがたりはマイナス面を表す。付着は和平 (わへい) の動議名 (どうぎめい)。

付着=coesione

必需=necessario

後=futuro

マイナス面=aspetti

negativi

平=pace

動議名=sinonimo

## 3. 空想 (くうそう) ゆびわものがたりの空想は軽油 (けいゆ) 私のようしょうとてもべんりでした。特にゆびわものがたり私はフアンタジが好きでした。

軽油 (けいゆ) 私のようしょう=durante la mia infanzia

対話でアレッサンドロの意見 (いけん) を聞きました (ききました)。あなたの意見 (いけん) はべんりでした。何故なら私は私の意見をむしる解りまず (わかります) と助けます (たすけます)。私の設問 (せつもん) はしょトピックス。例えばゆびわものがたりとアレッサンドロの関係 (かんけい)、それどもアレッサンドロの意見先ず (まず) くうそう。

アレッサンドロの意見と私の意見はほぼ同じ (おなじ) です。アレッサンドロにとって進歩と猛威 (もうい) の憧れ (あこがれ) はあぶないです。アレッサンドロもにとって自然の尊敬 (そんけい) は肝心 (かんじん) です。アレッサンドロもにとつて空想 (くうそう) は子供教える (おしえる)。わたしたちはべつ意見を分かちます (わかちます)。

意見= idea

肝心= essenziale

むしる= meglio

分かちます= condividere

助けます=rinforzare

しょ=vari

先ず=riguardo

## おわりに

あいだじゅうその経験（けいけん）私は私のテーマ再発見します（さいはっけんします）。

その経験（けいけん）はとてもべんりでした。だから私はゆびわものがたりと私の関係（かんけい）をわかりました。なおアレッサンドロの意見（いけん）もはべんりでした。だから今は私にとって私の意見（いけん）はすべてきばつです。その比較（ひかく）は面白かったです。何故なら私は新（しん）観点（かんてん）をみいだしました。その味（あじ）もおもしろかったです。何故なら私は新（しん）様相（ようそう）得ます（えます）。その様相（ようそう）は深い（ふかい）です。あいつらは難しい（むすかし）です。なんかいものほんをよんで、えいがをみつれがわかりあすた。